

令和6年度 実用数学 シラバス

科目名	実用数学	単位数	1 単位	対象 部・年次	1・2 部 4 年次
使用教材					
教科書等	なし		副教材	自作プリント	
学習の目標					
<p>数学における基本的な概念や原則・法則を理解する必要性を知り、論理的に考察し処理する能力を高める。また、数学的な見方や考え方の良さを認識し、それらを積極的に活用する姿勢を育成する。</p>					
学習計画					
学期	学習内容		学習のねらい		
前期	分数の加減乗除、正の数・負の数の四則計算、1次方程式、整式の加法・減法・乗法、連立方程式、百分率、因数分解		小学校・中学校の復習を重点的に行い、数学の基本的な概念や計算法則を学び、確実に使えるようにする。		
後期	文字式の計算、2次方程式、三平方の定理		中学校・数学Ⅰの復習を重点的に行い、数学の基本的な概念や計算法則を学び、確実に使えるようにする。		
観点別評価及びその配点					
観点	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解	
趣旨	数学の基礎的内容を理解し、事象を数理的に考察する能力を高め、数学を積極的に活用する。	日常にある事象を数理的に考察し解決するために数学の基礎的知識を正しく使えるようにする。	日常にある事象を、図やグラフなどを用いて能率的に処理をし、事象の様子を的確に伝えることができる。	数学の基礎的知識を定着させることで、数学への興味・関心を高めていく。	
評価の方法	出席状況。 課題の提出状況及びその内容。	発表の内容。 定期考査、北高検定の中に「数学的な見方や考え方」を問う問題を出題する。	定期考査、北高検定の中に「数学的な技能」を問う問題を出題する。	定期考査、北高検定の中に「知識・理解」を問う問題を出題する。	
配点(pt)	300	100	100	500	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
1. 疑問に思ったことを確かめようという態度を持つこと。 2. 学んだことを正確に処理する方法と態度を身につけること。					

令和6年度 応用数学 シラバス

科目名	応用数学	単位数	2単位	対象 部・年次	3部 4年次
-----	------	-----	-----	---------	--------

使用教材

教科書等	なし	副教材	自作学習プリント
------	----	-----	----------

学習の目標

数学における基本的な概念や原則・法則を理解する必要性を知り、論理的に考察し処理する能力を高める。また、数学的な見方や考え方の良さを認識し、それらを積極的に活用する姿勢を育成する。

学習計画

学期	学習内容	学習のねらい
前期	○正の数・負の数の計算、文字式の計算、1次方程式、文字式の計算、展開、因数分解、平方根	○中学校の復習を重点的に行い、数学の基本的な概念や計算法則を学び、確実に使えるようにする。
後期	○二次方程式、三平方の定理、三角比	○中学校・数学Ⅰの復習を重点的に行い、数学の基本的な概念や計算法則を学び、確実に使えるようにする。

観点別評価及びその配点

観点	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
趣旨	数学の基礎的内容を理解し、事象を数理的に考察する能力を高め、数学を積極的に活用する。	日常にある事象を数理的に考察し解決するために、数学の基礎的知識を正しく使えるようにする。	日常にある事象を、図やグラフなどを用いて能率的に処理をしたり、事象の様子を的確に伝えることができる。	数学の基礎的知識を定着させることで、数学への興味・関心を高めていく。
評価の方法	出席の状況。 課題の提出状況及びその内容 ノートの作成状況とその内容。	発表の内容。 定期考査、北高検定の中に「数学的な見方や考え方」を問う問題を出題する。	定期考査、北高検定の中に「数学的な技能」を問う問題を出題する。	定期考査、北高検定の中に「知識・理解」を問う問題を出題する。
配点(pt)	300	100	100	500

評価

観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。

学習のアドバイス等

1. 学習のアドバイス日常生活の中で起こる様々な現象や課題に興味を持ち、その課題について考える態度を持つこと。
2. 疑問に思ったことを確かめようという態度を持つこと。
3. 学んだことを正確に処理する方法と態度を身につけること。